

すずらん会だより 104号

2025年11月



ファームつどい

10月9日(木)ファームのつどいが、雨が降って
いなかったのに、台風の影響で強風でした。危険な
ので室内で開催されました。参加者は68名、今までで
一番多かったです。参加された方有難うございました。
場所が変わると勝手も変わり、スムーズに動けな
い自分を感じました。参加者の皆様に段取りの悪さ
にご迷惑をお掛けして申し訳ございませんでした。

お客様を室内に誘導していただいたり、ボランティア
さんに朝どれ野菜を収穫して頂き、そして手芸材料
を用意して「差し上げますコーナー」を作って頂き、
最後までお手伝い、ほんとうに助かりました。役員
の方からも、お米・さつまいも・ナス・ぶどうを寄付
して頂きました。おなかいっぱいになりました。普通の
カレーでしたが、家庭より大きいお鍋で作るとなんか
美味しく感じました。

次回はお天気を味方につけ、釜戸カレーを食べに
来ていただきたいと思います。

T・K

定例会(五霞)

10月22日(水)五霞町役場で定例会がありました。
青嵐荘つくし園より2名、保健所より2名来てく
ださり、専門的な相談にのってくれました。子供
さんが高次機能障害になって今は復職できた方や
がんの手術で精神的にまいってしまい休職して
いるが、仕事に復帰したいと思っている子供
さん、姉妹の相性が悪くて困っている方、
子供の将来や親の老後のことなど、
いろいろな話や悩みに丁寧に答え
ていただきました。

私も息子の事で悩んでますが、まずは、
本人と合う病院と、話をよく聞いてくれる
先生を探す、できるサービスや合う
サービスを利用したいと思
います。とても寒い日でしたが、
心がすこし軽くなり、頑
張ろうと思
いました。

N・O



押し花くらぶ みなさんの作品 2025・9・19

押し花くらぶ



9月19日(金)テーブルに2か月前に押しした花・葉
がずらりと並んでいた。妖精の様なことばにならない
位、きれいだ。

このままの状態に保存したい。そう思ってしまった
皆さんに従って、ボンドのりを使って自分の世界を
作っていく。思う様に最初のうちはならず、苦戦した
が、時間がたつにつれ、いつの間にか自分の世界だ。
こういう時間が私は好きだ。

これからも続けてください。

M・I

心の健康講座 in 結城



9月8日(金)「障がい者グループホームと地域と私
たちと」の講座に参加しました。講師の紀林きののはやしさんは牛久・
龍ヶ崎・取手市を拠点に「個別サポート付き障がい者向
け住宅」を運営しています。障害のある本人が望む暮ら
し方を選べるようにいろいろな取り組みをしています。

* 誰でも、自分の暮らし方を『選択できること』を
あたりまえの世の中に(住む場所・住む住居・自分にあ
った生活・自分にあったサービス・支援などを選べる
こと)
* 障がい者の住まい方の大きな問題は、当事者の生活
支援を家族の力に頼っていて支援が途絶えるリスクが
ある事、それでキノッピの家では地域に関係人口増や
して、地域の支援力を集めて・育てる(未経験・無資
格でも研修をし働きながらスキルアップ・短時間勤
務→余裕をもって向き合える)

など、質の高い個別サポートを維持・継続するた
めの取り組み方に強い信念を感じました。

紀きのさんが考える支える側・支えられる側という
関係を越えた、お互いが必要としあえる『やさしい
まち』、障害福祉とはこれまで関係なかった、地
域の人々をサポ住のスタッフとして参加すること
で、地域生活の中で自然と関わり合い偏見や差別・
排除のない共生社会に繋がって行くと思
っている事、素敵です。

私達の親子の関係も、程よい距離感をつくる
ことが、地域生活にむけた第一歩。いろいろ話
し合ってみては?

K・A

問い合わせ/連絡先: 茨城県古河市新久田 271-1

福祉の森会館(特定非営利活動法人ふれあい内)

☎/fax: 0280-48-6719 e-mail: info@fureai-net.org